

# れんけい

令和4年9月2日

岡山県立岡山聾学校

特別支援教育

コーディネーター



2学期が始まりました。久しぶりの学校が楽しみだった子ども、重い腰を上げてがんばって来てくれている子もいると思います。子どもたちの声にしっかりと耳を傾けて、新学期スタートの支えになりたいと思います。ご家庭の方でも何かお気づきのことがあればお知らせいただくとありがたいです。

さて今号では、1学期末から夏休み初めに行われた進路指導や地域連携の行事の紹介をいたします。

## キャリア教育フェア

7月12日(火)と13日(水)の2日間にわたり岡山駅東口広場(販売活動)と岡山駅地下通路広場:エキチカ広場(作品展示)を会場にキャリア教育フェアが開催されました。今回、聾学校は、作品展示(幼小中)と販売活動(高)で参加しました。

小学部の見学では、岡山駅地下通路広場に展示された自分の作品を見つけて大喜びしていました。

販売活動には、高等部普通科(1年)と総合デザイン科(2・3年)の生徒が参加しました。お揃いの青いエプロンを着けて、「いらっしゃいませ。」「ありがとうございました。」などと、大きな声とさわやかな笑顔で接客・販売をすることができました。大勢のお客様と各校の生徒達の元気な声の中、2時間という時間はあっという間に過ぎてしまいました。生徒の充実感・達成感も含め、大きな成果を得ることのできた販売活動でした。



作品展示



販売活動

## サマースクール

7月21日(木)にサマースクールを開催しました。コロナ禍のため、2年間中止していましたが、3年ぶりに再開することができました。感染防止のため、参加者の制限があり、短時間での開催となりましたが、発音明瞭度検査、ワークショップ(ハンドスピナー作り・くるみボタン作り・ネイルケア)、交流(自己紹介・1分間じゃんけん・だるまさんが転んだ・ジェスチャーリレー)とたくさん活動することができました。参加した子ども達は、久しぶりに会えた友達と楽しい一時を過ごせたようです。笑顔いっぱいの子供達に、教員も元気をもらいました。



発音明瞭度検査の様子



ワークショップ  
「ハンドスピナー作り」



交流  
「1分間じゃんけん」



交流  
「だるまさんが転んだ」

## 事業所によるキャリア教育授業

7月15日(金)、中学部、高等部生徒と保護者を対象に、事業所によるキャリア教育授業を行いました。「社会で必要な力～今から身につけておきたいこと～」と題し、株式会社グロップサンセリテの方に講演をしていただきました。

将来、就労するうえで、大切にしてほしいこととして、「日常生活力」「職場適応力」「職場生活力」「業務遂行力」を挙げられました。今回は特に「職場適応力」についてお話していただきました。「職場適応力」は、職場で長く活躍するための大切な土台であり、学校生活でこの土台作りをしないといけないからです。「職場適応力」とは、【意欲、一生懸命、健康、素直、協力】という要素があります。学校生活では、例えば次のようなことで土台作りができると示されました。

- ★意欲・一生懸命:好き嫌いに関係なく、どんな授業も積極的に一生懸命に取り組む。
- ★健康:毎日、元気よく、学校に行く。
- ★素直:先生の言うことを素直に聞く。
- ★協力:好き嫌いに関係なく、一緒に学ぶ仲間を大切にする。

また、聴覚障害のある社員の方からも、人間関係の作り方、実際に使っているコミュニケーションツール(文字変換ソフト、チャット等)を紹介いただきました。また、聞こえる人、聞こえない人の言葉のズレあるあるの例として、「面倒ですね～」という言葉一つにしても、聞こえない人は軽い気持ちをストレートに言ったつもりだが、聞こえる人には悪いイメージの言葉として受け取られる…などのズレを挙げていただきました。だから、聞こえる人とのコミュニケーションを日ごろから取ることも大切なのだということもおっしゃっていました。

「就労」というと、とても先のようなイメージですが、土台作りは今から始まっています。

目の前の子どもたちがしっかり土台作りができるように、今から意識づけていきたいですね。



### 〈 スクールカウンセラー : 中原先生 10月の来校日 〉

・10月13日(木) 13:00 ~ 16:00

相談をご希望の際は、申し込み用紙に差し支えない範囲でご記入の上、10月11日(火)までに担任またはコーディネーター、部教頭へお渡しください。

----- 切り取り ✕ -----

### 〈 スクールカウンセラー : 中原先生へ相談申し込み 〉

( ) ( ) ( ) 幼児児童生徒 氏名 ( )  
保護者(相談者)氏名 ( )

○希望時間をご記入ください。

10月13日(木)

(第1希望 ~ )

(第2希望 ~ )

○本校職員による手話通訳 ( 要 ・ 不要 )

○相談内容(記入可能な範囲で結構です。)